

笑顔と活気と自信に満ちた大原っ子 ~人にやさしく、自分に負けない~

にいめ
新芽

令和3年
11月30日
第9号

米原市立大原小学校

TEL. 0749-55-1007

E-mail : oharasyo@zb.ztv.ne.jp

<https://ohara-e-maibara.edumap.jp/> (改)

◇児童数 326人 (R3.11.30現在) 文責 金澤

「次へのステップアップへ」

8月末から9月にかけての新型コロナウイルス感染症対策の影響により、体育学習発表会をはじめとして、校外学習や修学旅行などの学校行事が10月から11月にかけて集中することになりました。2学期の初め頃は、これらの学校行事が本当に実施出来るのかと心配しましたが、保護者や地域の皆様の御協力もあり、何とか無事に予定していた学校行事を終えることが出来ました。ありがとうございました。

コロナ禍での校外学習の実施については、どの学年も感染症対策のため、学習できる内容と共に、学校から30分以内で行ける場所を選択しました。また、修学旅行は、活動できる内容と共に、子どもたちの思い出に残るよう宿泊しての実施を考え、福井県小浜市にある国立若狭湾青少年自然の家に無理をお願いして、2日間本校児童のみ施設全体を利用する形にいただきました。保護者の皆様方には、それぞれ様々な御意見があったと思いますが、御理解と御協力をいただいたことに感謝申し上げます。

学校行事は、1年の学習の流れや子どもたちの成長を考えると学校にとって、とても大切なものです。10月から11月にかけて行った1、2、4、5年生の校外学習での子どもたちの学ぼうとする真剣なまなざしや修学旅行で6年生が見せてくれた楽しそうな笑顔を見ると学校の外に出て、体験活動を行う事でしか学べないものがあるということを改めて感じました。

具体物を直に見たり、聞いたり、触ったりすることで子どもにとっては、一生忘れられない学びとなります。また、友達と協力して、活動することで、教室だけでは体験できない一体感を味わい、団結することの大切さを学んでくれたと感じています。これらの、体験学習で得られたことをまた次の機会や学年での学びに生かし、次の学年に向けて、ステップアップしてくれることを期待しています。



5年生の校外学習では、米原市役所へ行き、新しくなった議場を見学させていただきました。

※裏面に続きます。



2年生の校外学習では、長浜駅などの公共施設を見学する中で、点字ブロックなど人々が使いやすくなるための工夫について学びました。



6年生の修学旅行では、国立若狭湾青少年自然の家で様々な体験活動を行い、友達との絆を深めました。

子どもたちが自分でつかむ自分の未来Ⅱ

先月号で紹介した「子どもたちが自分でつかむ自分の未来ビジュアル図」の中の地域貢献活動を推進するに当たり、本校では、福祉教育の充実を図ることを一つの柱としています。米原市社会福祉協議会の協力の下、各学年の発達段階に応じて、無理のない形で進めたいと考えています。コロナ禍ではありますが、出来る範囲で行っています。その取組の一部を紹介させていただきます。この学習により、子どもたちが福祉活動を通して、地域に貢献することや子どもたちの自己有用感の育成を目指します。12月には、6年生が近くの福祉施設とオンラインでの交流を行う予定です。



3年生は、車いす体験をしながら、障がいのある方の生活や心情などを考える学習を行いました。他の学年でも学習内容を変えて、同様の学びを積んでいく予定です。



1年生は、保育園やこども園の来年度入学予定園児とドングリや松ぼっくりなどを使った「秋のおもちゃランド」で楽しく交流しました。

1 2 月 の 行 事 予 定

- 3日(金) マラソン大会(全校)
- 6日(月) 委員会活動
- 7日(火) 人権教室(3年生) マラソン大会予備日
- 20日(月) 学期末懇談会(1日目)
- 21日(火) 学期末懇談会(2日目)
- 22日(水) 学期末懇談会(3日目)、給食終了
- 23日(木) 2学期終業式
- 24日(金) 冬季休業 ~1/6日(木)
- 28日(火) 学校閉庁日
- 29日(水)~1/3(月) 年末年始休業

※行事予定は、コロナ禍の状況により、急遽変更になる場合があります。御了承ください。



4年生は、防災教育を兼ねて、障がいのある方の災害時の避難の仕方について、学びました。写真は、米原市社会福祉協議会の方から教えていただいている様子です。